

## 執筆者紹介

## LIST OF CONTRIBUTORS

---

中山 大将

(日本学術振興会特別研究員)

NAKAYAMA Taisho

(Research Fellow, Japan Society for the Promotion of Science)

塩原 俊彦

(高知大学人文学部教授)

SHIOBARA Toshihiko

(Professor, Faculty of Humanities and Economics, Kochi University)

今野 泰三

(大阪市立大学都市文化研究センター研究員)

IMANO Taizo

(Research Fellow, Urban Culture Research Center, Osaka City University)

高松 郷子

(北海道大学観光学高等研究センター学術研究員)

TAKAMATSU Kuniko

(Research Fellow, Center for Advanced Tourism Studies, Hokkaido University)

紺屋 あかり

(京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科博士課程)

KONYA Akari

(Doctoral Student, Graduated School of Asian and African Area Studies, Kyoto University)

今中 崇文

(国立民族学博物館外来研究員)

IMANAKA Takafumi

(Visiting Researcher, National Museum of Ethnology)

日下部 京子

(アジア工科大学院環境資源開発研究科准教授)

KUSAKABE Kyoko

(Associate Professor, School of Environment, Resources and Development, Asian Institute of Technology)

高木 彰彦

(九州大学大学院人文科学研究科教授)

TAKAGI Akihiko

(Professor, Graduate School of Humanities, Kyushu University)

森下 嘉之

(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター助教)

MORISHITA Yoshiyuki

(Assistant Professor, Slavic-Eurasian Research Center, Hokkaido University)

## 『境界研究』投稿規程(2015年2月)

1. 本誌は、人文・社会科学分野を中心とした境界研究(ボーダースタディーズ)のレフェリー制学術雑誌です。
2. 投稿(日本語)は、論文、研究ノート、書評論文、書評、研究動向の5種とします(投稿後に編集委員会が区分の変更を求める場合があります)。論文は400字詰50枚を標準とし、最上限は100枚とします。研究ノートは30枚程度(上限50枚)、書評論文は20枚、書評および研究動向は15枚とします。なお、論文および研究ノートには、英語による要旨(600～800語程度)を添付して下さい。
3. 投稿原稿の採否は、査読の結果に基づき編集委員会で決定いたします。原稿は返却しません。
4. 掲載された論文等の著作権は北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターに帰属します。センターは本誌の内容を、センターおよび北海道大学附属図書館、国立情報学研究所のウェブサイト等で公開します。著者が論文等を他に転載する場合には、事前に書面で編集委員会の許可を受けてください。
5. 具体的な投稿要領および引用注の様式等については、ウェブサイト境界研究ユニット(UBRJ)の成果刊行物(雑誌)の項目をご覧ください。

『境界研究』編集部

TEL: (011) 706-4809(地田)

FAX: (011) 706-4952

E-mail: tetsuroch@slav.hokudai.ac.jp

<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/ubjr/>

---

## 境界研究 Japan Border Review, No.5

印刷日 2015年3月4日

発行日 2015年3月4日

編集者 岩下 明裕・地田 徹朗・福田 宏

発行者 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター内  
境界研究ユニット

Eurasia Unit for Border Research (Japan)

〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目

印刷所 柏楊印刷株式会社

---